

鴨川市地域公共交通会議 令和元年度第1回会議

会 議 録

日時：令和元年6月25日（火）

午後2時30分から午後3時55分まで

場所：鴨川市役所4階 400階会議室

1 会長及び委員

役職等	所属・職	氏名	備考
会長	鴨川市 副市長	小柴 祥司	
副会長	鴨川市福祉作業所 所長	竹井 徹	
	鴨川日東バス株式会社 代表取締役	土田 真	
	有限会社鴨川タクシー 代表取締役社長	本多 信介	
	鴨川日東バス株式会社 互助会	森 巖	
	国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官	斯波 恭太郎	
	千葉県鴨川警察署 交通課長	林 保充	
	千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班 主査	池田 絵里子	
	鴨川市校長会 会長	洲永 康弘	
	東日本旅客鉄道株式会社 安房鴨川駅 駅長	遠山 和彦	
	利用者代表	藤本 文子	公募委員
	利用者代表	手塚 治代	
	利用者代表	里見 桂子	

【欠席委員】

役職等	所属・職	氏名	備考
	一般社団法人千葉県バス協会 専務理事	成田 斉	
	小湊鐵道株式会社 事業部企画課係長	田中 雄一	
	千葉県安房土木事務所 鴨川出張所 所長	矢代 信博	

2 事務局

所属・職	氏名	備考
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 課長	塚越 均	
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 課長補佐	藤代 公貴	
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 政策推進係 主査	山田 隆光	
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 政策推進係 主事	加藤 貴啓	

[配布資料]

- ・ 席次表, 出席者名簿, 委員名簿
 - ・ 資料 1 鴨川市地域公共交通活性化協議会 平成30年度事業報告
 - ・ 資料 2 鴨川市地域公共交通活性化協議会 平成30年度収支決算書
監査報告書 (写)
 - ・ 資料 3 鴨川市コミュニティバス 平成30年度運行実績について
 - ・ 資料 4 - 1 平成30年度 鴨川市予約制乗合タクシーに係る運行実績等について
 - ・ 資料 4 - 2 予約制乗合タクシーに係るアンケート実施要領
 - ・ 資料 5 「太海線」について
 - ・ 資料 6 地域内フィーダー系統確保維持計画 (案) (R2年度)
 - ・ 参考資料 鴨川市地域公共交通会議の運営方法について
-

1 開会 (午後 2 時30分) 司会 経営企画部まちづくり推進課 塚越課長

- ・ 事務局職員の紹介
- ・ 配布資料の確認
- ・ 会議の成立、公開及び傍聴者の報告
- ・ 交代委員の紹介

2 会長あいさつ

(要旨)

ご多用にも関わらず、本会議に出席いただき感謝する。また、新たに就任された委員については、改めてよろしくお願いを申し上げます。

本日の会議では、平成 30 年度の鴨川市地域公共交通活性化協議会事業実績及び決算、鴨川市コミュニティバスの運行実績、予約制乗合タクシーについて、太海線についての報告に加え、令和 2 年度地域内フィーダー系統確保維持計画 (案) について、ご協議いただきたい。

詳しくは、事務局から説明があるが、忌憚のないご意見をいただけるようお願い申し上げます、会議の冒頭に当たっての挨拶とさせていただきます。

3 議事 議長 小柴会長

会長を議長として進行。

議事に入る前に 2 点報告あり。

1 点目、本日の会議に議事の説明の関係で、鴨川日東バス株式会社 総務部長兼営業部長の沼野様に出席をいただいている。

2 点目、報告案件 4 について、会議の進行上、最初の議事として行う。

会議録署名人として、手塚治代 委員を指名。

報告案件4 太海線について

(事務局から、資料5に即して説明。)

(詳細について、鴨川日東バス株式会社沼野部長から説明。)

※委員からの意見3件あり。

藤本委員：利用者がいないのであれば仕方がない。

斯波委員：利用者がほぼ0の便もある中で、廃止はやむ得ない。ただし、バス事業者として、今後、路線廃止等については、十分な協議のうえ進めていただきたい。

議 長：今後、路線の廃止等に当たっては、地元事前に説明し、本会議の場もあることから協議を徹底していただきたい。

報告案件1 平成30年度鴨川市地域公共交通活性化協議会事業報告及び決算報告について

(事務局から、資料1・2に即して説明。)

※委員からの提案1件あり。

斯波委員：資料1の事業報告で「公共交通乗り方教室について」の報告があったが、千葉運輸支局でもバリアフリー教室を実施している。今年度は既に2回実施しており、7月15日にも実施予定である。可能であれば共催を検討していただきたい。

事務局：昨年度、前委員の宮澤様からも提案をいただいております。また、鴨川タクシーさんからも協力をいただける旨の話があるので、今年度の実施に当たり、可能であれば調整を図って参りたいので、その際は協力をいただきたい。

報告案件2 鴨川市コミュニティバス 平成30年度運行実績について

(事務局から、資料3に即して説明。)

※委員からの意見等はなし。

報告案件3 予約制乗合タクシーについて

(事務局から、資料4-1・4-2に即して説明。)

※委員からの質問5件、意見1件、提案1件あり。

藤本委員：運行方法について、利用者の希望や意見等を基に変更することが可能なのか。

事務局：最適な運行に見直すことを目的に、7月に登録者を対象にアンケートを実施する。その内容等を踏まえた上で、本会議に諮り必要に応じて運行の計画を見直すことを予定している。

議 長：運行継続条件もあることから、利用者にもどのようなニーズがあるかを改めて調査し、少しでも利用の促進が図られる方向性を示していきたい。

本多委員：運行日が週2日や、事前予約の煩わしさがある等の声も利用者から聞いた。

ている。他の自治体で実施している買い物代行、独居の方の見守りなどを参考に長狭地区で出来ることを検討させていただいている。アンケートの結果を踏まえ、事業者として努力できることは行っていきたい。

斯波委員：利用時間の分布を見ると午前中の利用が多いが、主に病院に行かれる方の利用か。

事務局：お見込みのとおりである。

林委員：ノーカーサポート優待証の発行方法について確認をしたい。

沼野部長：日東バスグループの各事業所の窓口で発行をしている。発行手数料520円、規定の写真1枚、運転免許の取消通知書を持参いただき、所定の申込用紙に必要事項を記入いただくことにより、2分～3分で定期券サイズのカードを発行している。有効期限は、発行月から2年間で、日東バスグループの高速バスを除く一般路線バスの運賃が、現金払いに限り半額となる。

林委員：警察では免許自主返納者に、運転経歴証明書を交付しているので、経歴証明書の提示で割引が受けられるようになったら利用が増えるのではないか。警察の免許返納を進める方針と、市のタクシーの利用者を増やす方針とマッチしていくのではないか。

議長：ご提案感謝する。鴨川日東バス株式会社さんに検討をいただきたい。

池田委員：資料4-1(7)の利用者1人当たりの平均利用回数の期間はいつからいつまでのデータか。また、1人当たりというのは登録者が平均的に利用した回数か。

事務局：延べ人数を実人数で割った数値で、期間は、運行開始の12月～3月までの4ヶ月間の数値である。

池田委員：実態として、ヘビーユーザーの方と1回しか利用しない方とバラツキはあるのか。

本多委員：固定の利用者は増えている。1回だけの利用の人は少ない。このことから、初回の利用のハードルが高いと感じている方が多いと思われる。

協議案件1 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について (事務局から、資料6に即して説明。)

※委員からの質疑2件、意見1件あり。

洲永委員：2.(1)事業の目標について、令和2年度から4年度までの利用者数の目標値が記載されているが、資料3のコミュニティバスの運送実績と比べると、目標の数値の設定が高いのではないか。

事務局：上位計画である鴨川市地域公共交通網形成計画が令和3年度までの計画となっていることから、この計画に即した数値となっている。令和4年度については、令和3年度の数値を維持するという事で記載している。

議長：目標を減小する数値で記載すると補助金の申請上、問題はあるのか。

斯波委員：目標について、利用者数の改善が見込まれることが前提となっている。

手塚委員：今後、人口は減っていく。バスは絶対必要なものだと考える。ただ、身

近な人を見ると移動販売等などが来ることもあり、バスを利用していた人が利用しなくなってきていると感じている。

議長：いただいた意見については、行政としても重々承知していることであり、対応策を考えていくことが大きな課題なので、今後も委員皆様のお力添えをお願いしたい。

↓

資料のとおり承認

なお、国への申請等の段階で、軽微な変更が必要とされた場合の対応については、会長及び事務局に委任された。

4 その他

※委員からの意見1件あり。

藤本委員：会議資料について、前日までに事前に送付をお願いしたい。

事務局：次回の会議より対応する。

事務局：次回会議は8月8日（木）14時30分から予定をしている。

5 閉会（午後3時55分）

以上

令和元年7月4日

会議録署名人 手塚 治代